



安積山

郡山市立日和田小学校
学校便り No.31
令和4年7月20日
文責：校長 伊藤孝行

明日から夏休み (7/21~8/24) に入ります。

明日7月21日(木)から8月24日(水)までが夏休みとなります。

この35日間の夏休みは、それぞれの学年に応じた計画を立て、実行していくということが大切です。今風の表現では、自分の生活をマネジメントしていくということになります。

「計画 → 実行 → 成果と課題の反省」このマネジメントサイクルは、年齢が上がるにつれて必要とされ求められる力です。



1年生の子どもでも、計画していた「読書」ができたかどうかは確かめることができます。

できた場合は、どのようにできたのか、できなかった場合は、なぜできなかったのかを反省することが次の計画・実践につながっていきます。

せっかくの夏休みは、こういった力を少しずつ付けていくのに最適です。



夏休み最終日、上のイラストのようなことにならないよう「毎日・少しずつ・計画的に」過ごせるようにさせたいと思います。

もし夏休みの宿題が終わらない場合！！

今の時代、何が起るか予測できません。様々な事情から宿題や課題が終わらないこともあるかも知れません。その時は、あまり心配しないで大丈夫です。

少し気が重いかもかもしれませんが、2学期の始業式の日担任の先生までご相談ください。

「宿題が終わっていない」という理由でお休みすることは何の役に立たないことなので、絶対にしないでください。

保護者の皆様もお子さんにこのこととお話しくださるようお願いいたします。

日本の文化は「洗う・きれい」が基本です。

14日(木)15日(金)の二日間で、学校をきれいにする「さわやかクリーン活動」を子どもたちが行いました。



子どもたちの熱心な清掃で、1学期学習や生活で使用してきた教室や廊下をきれいにし、清々しい気持ちで夏休みを迎えることができます。

「あらう」の語源は「新(アラ)」で、新たにすることからきています。神話では穢れを取り除き新たな力を得る意味で「洗う」が使われてきました。1学期の子どもたちの学校生活を支えた運動着や上履き等は、学年に応じて自分で洗うようにすることも子どもの成長につながっていきます。

ホームページを通して自由課題を出します。

私から、夏休み中に楽しく取り組める自由課題をホームページ上から出したいと思います。

自由課題なので、取り組まなくても大丈夫です。暇で暇で、何をしてもいい分らないようなときに「ちょっとやってみようかな」と思ってもらえれば嬉しく思います。

子どもたちが持ち帰ったタブレットからは、日和田小学校のホームページを見ることができます。

各種のお知らせなどもUPしてありますので、夏休み中時々は見たいと思います。